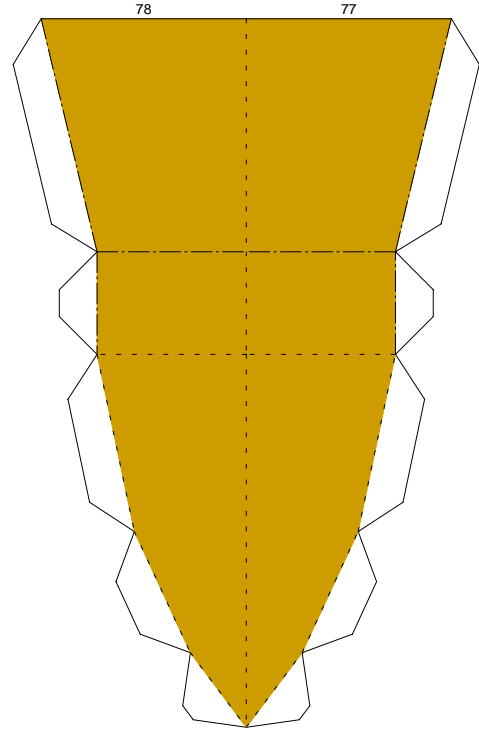
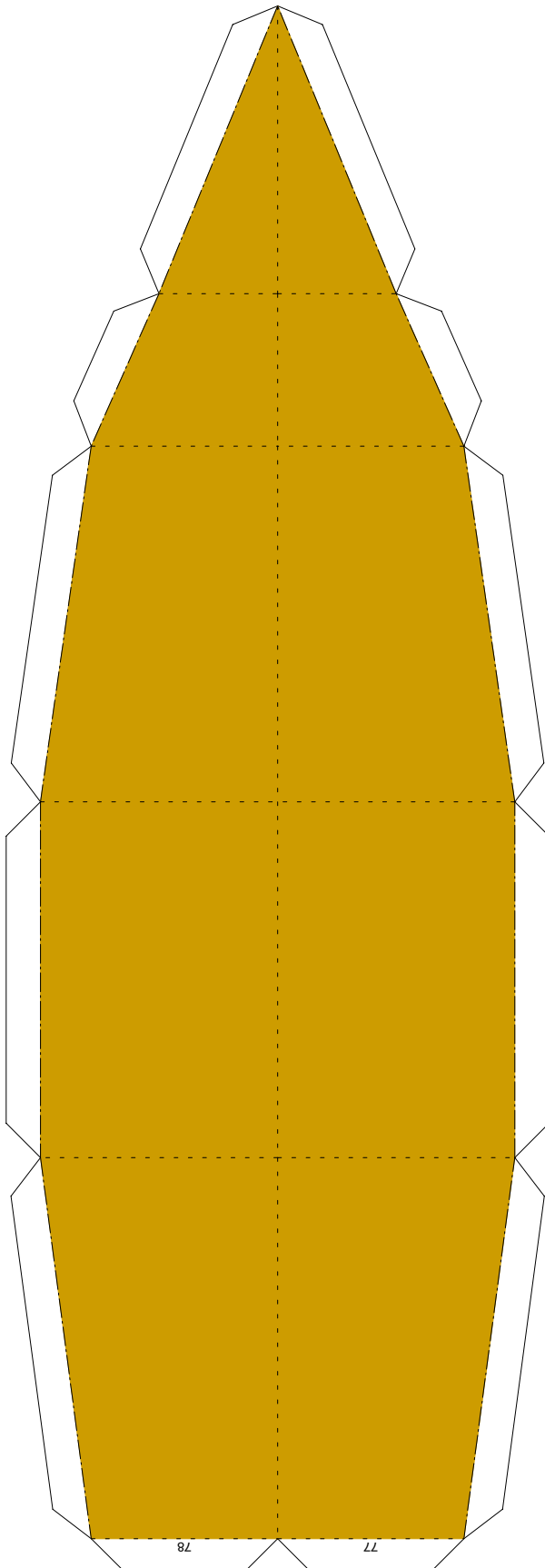
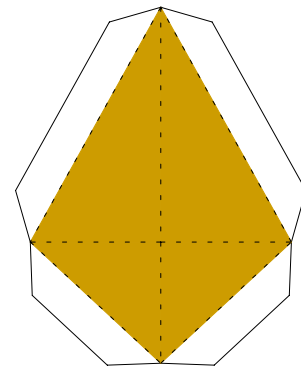


甲板（艦首方向↑）



甲板（艦尾方向↓）



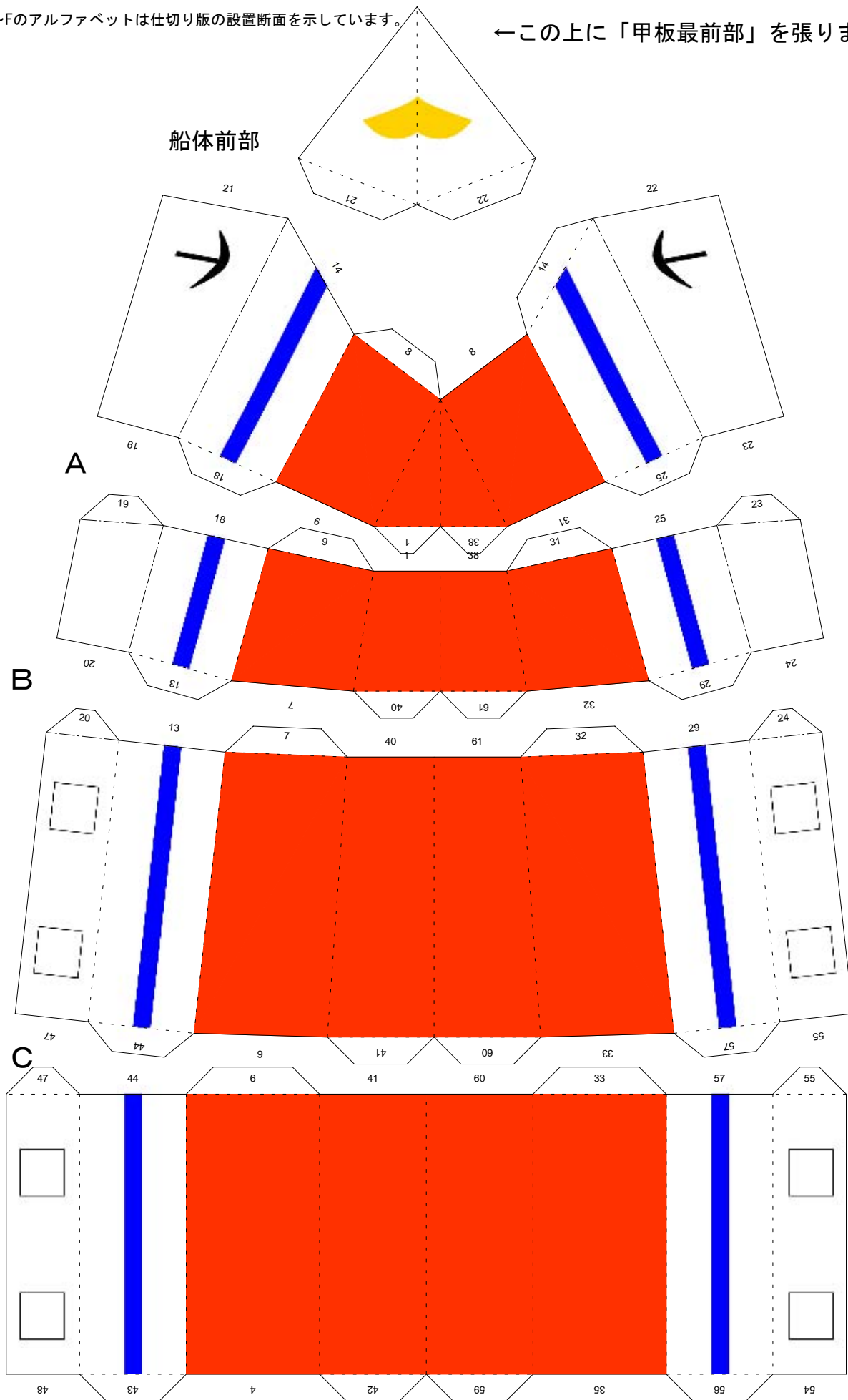
甲板最前部↑

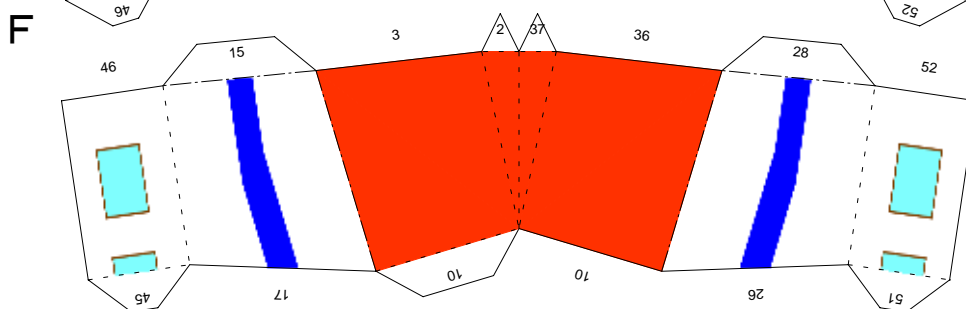
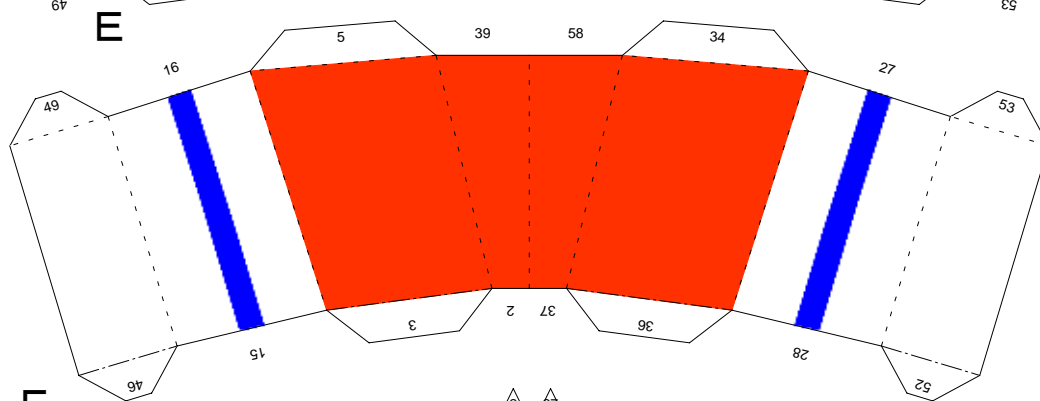
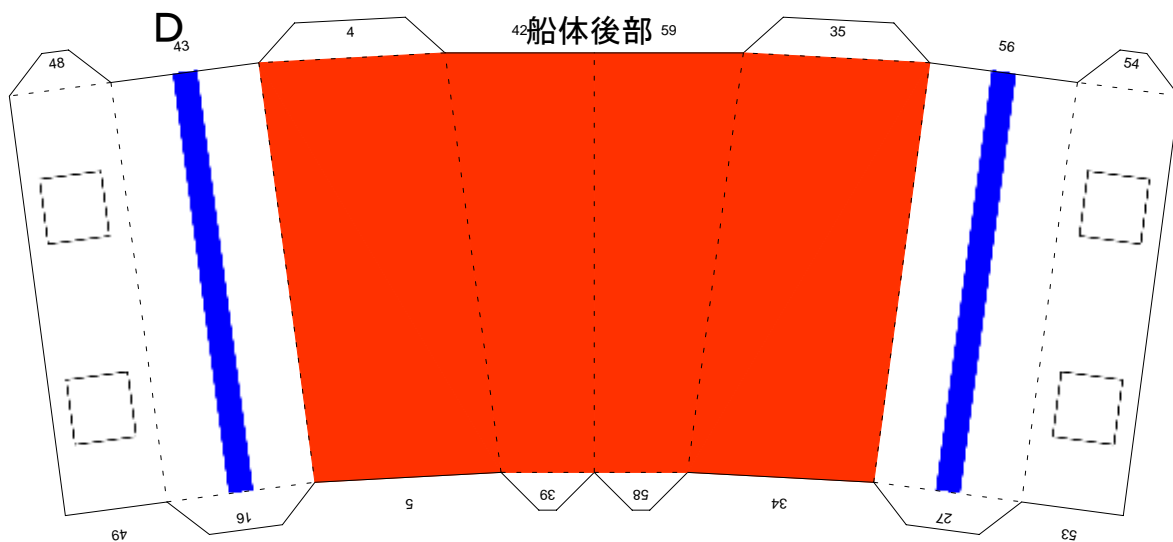
展開図の作成には多摩ソフトウェアの「ペパクラデザイナー」というソフトウェアを利用しました。

A~Fのアルファベットは仕切り版の設置断面を示しています。

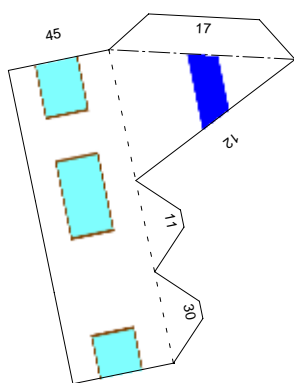
←この上に「甲板最前部」を張ります。

船体前部

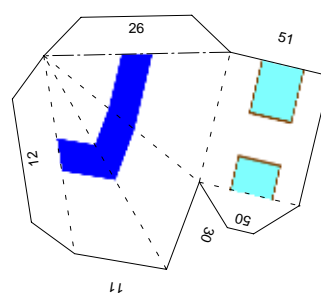




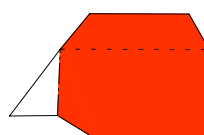
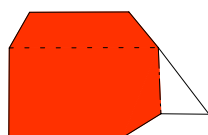
↑ 舵のりしろをここに貼り付けます。



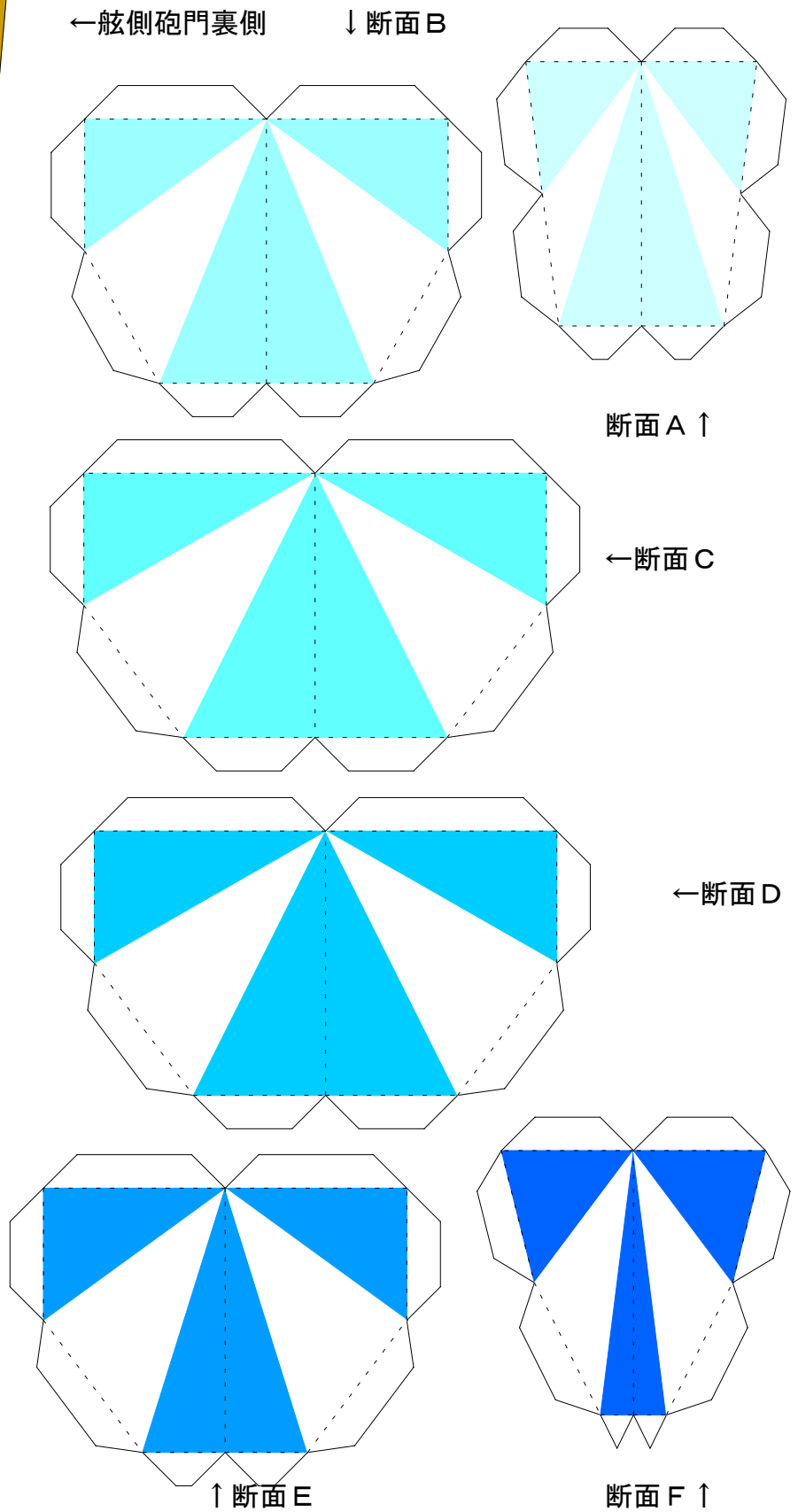
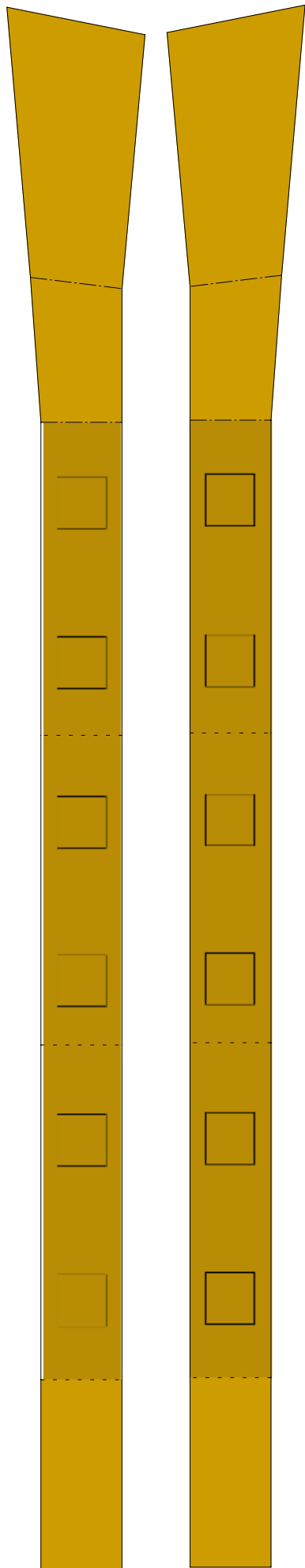
舵のりしろ ↓



↓ 舵のりしろ



← 舵

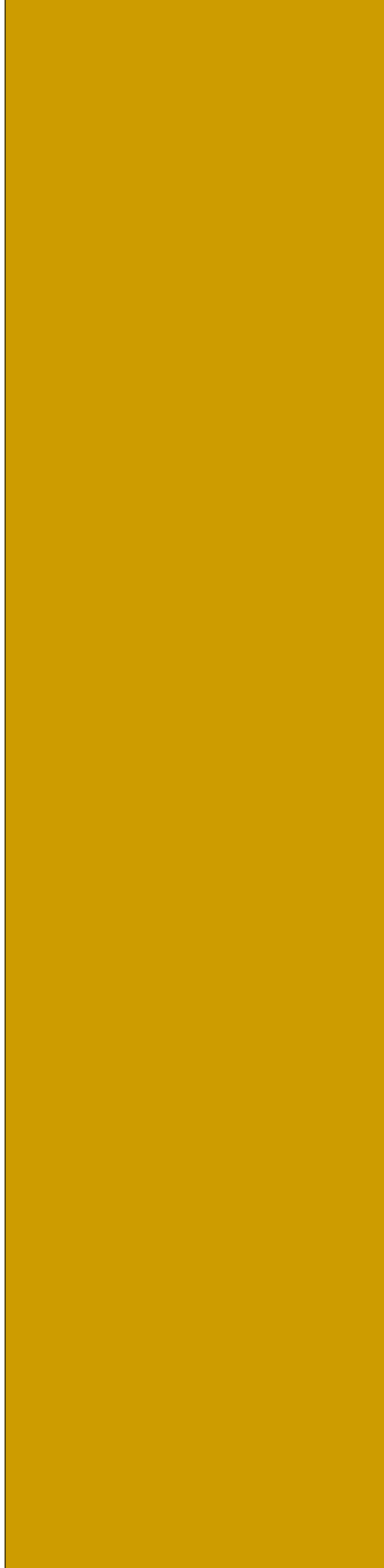


上の断面 A ~ F は船体内の仕切り板です。

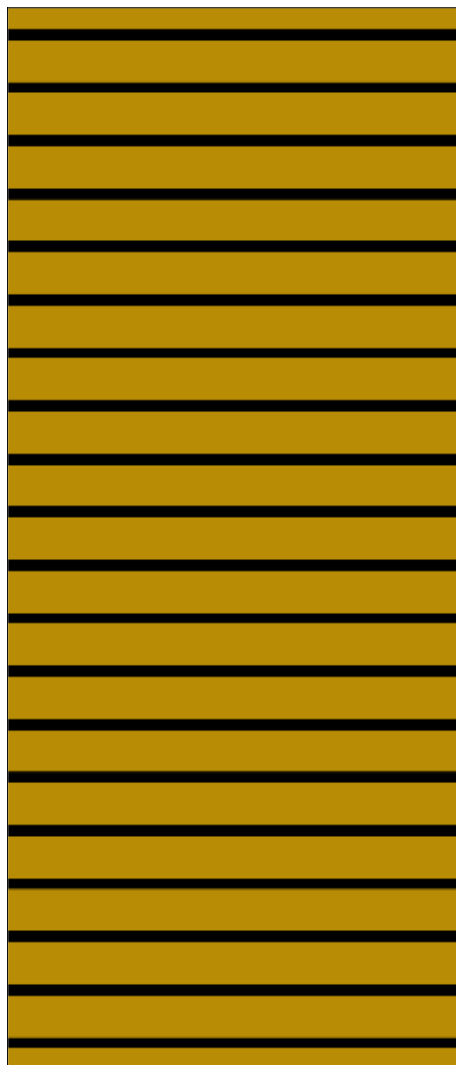
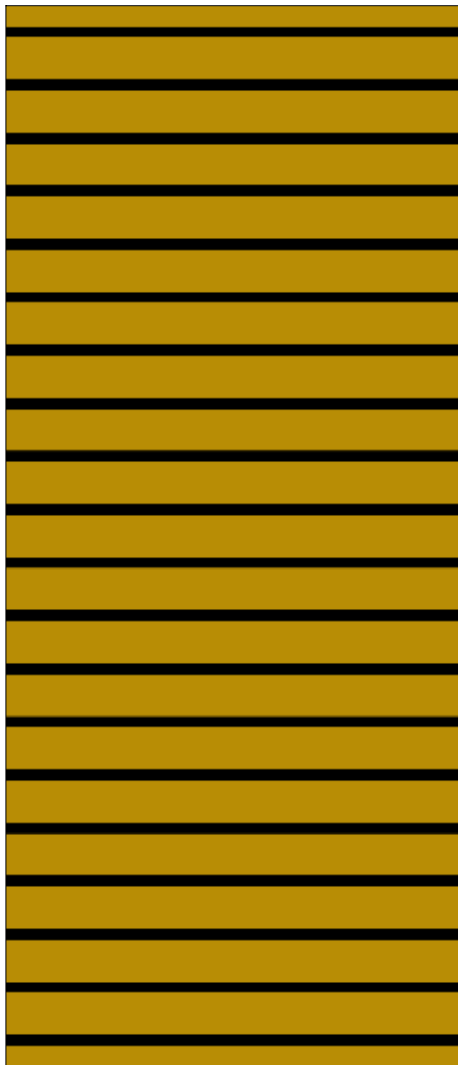
船体形状が不安定な場合は設置してください。

(必ずしも前部入れる必要はありません。)

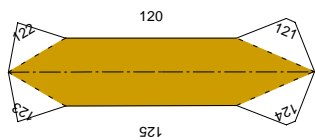
丸めて適宜マスト等作成します。



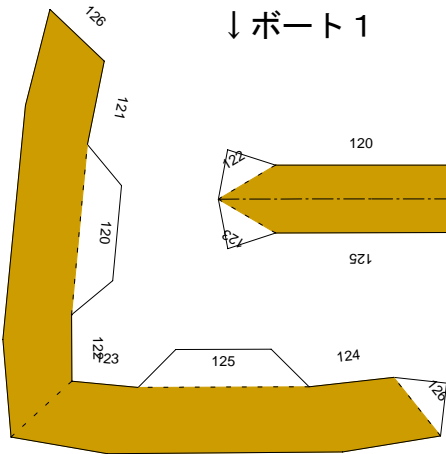
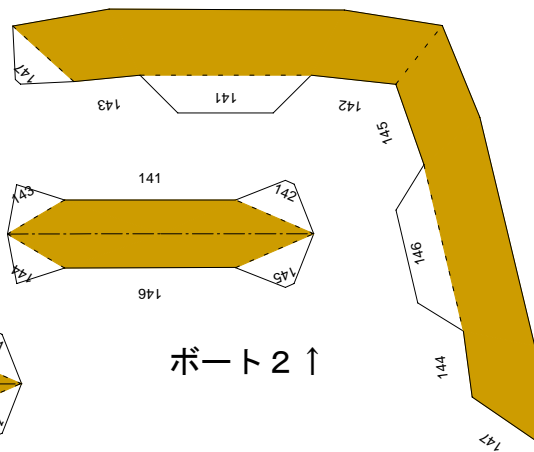
↓ マスト下部作成用

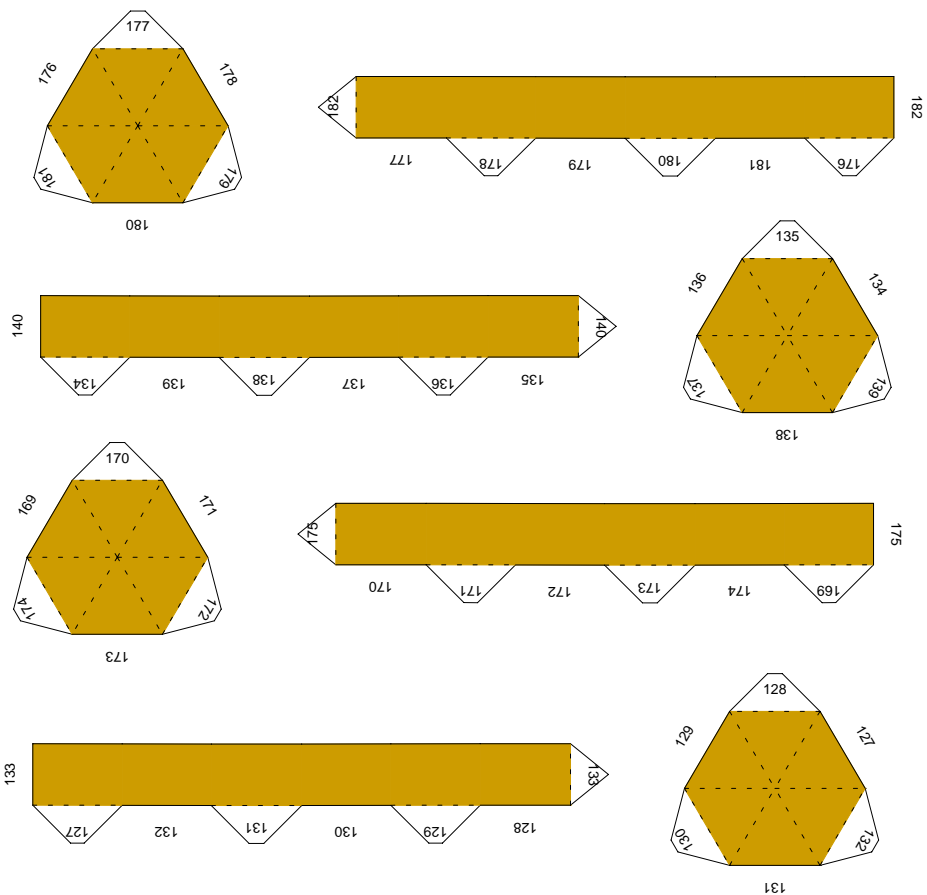


↓ ボート 1



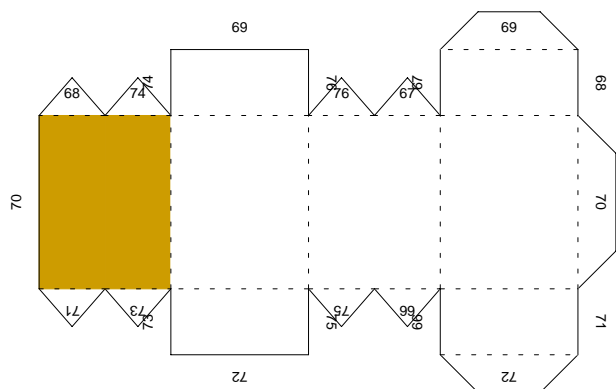
ボート 2 ↑



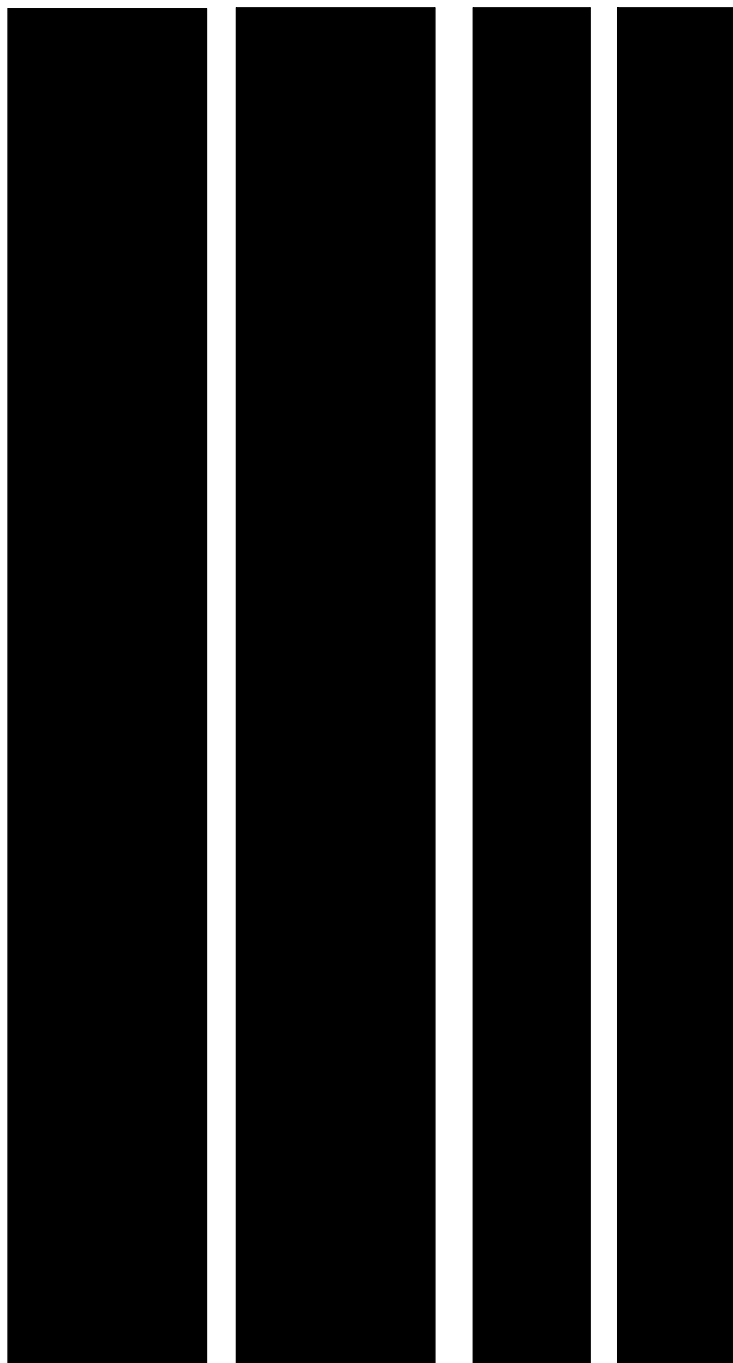


見張台（マストの中央に設置）↑

↓ 操縦席 甲板上に適宜設置。茶色面が上面です。

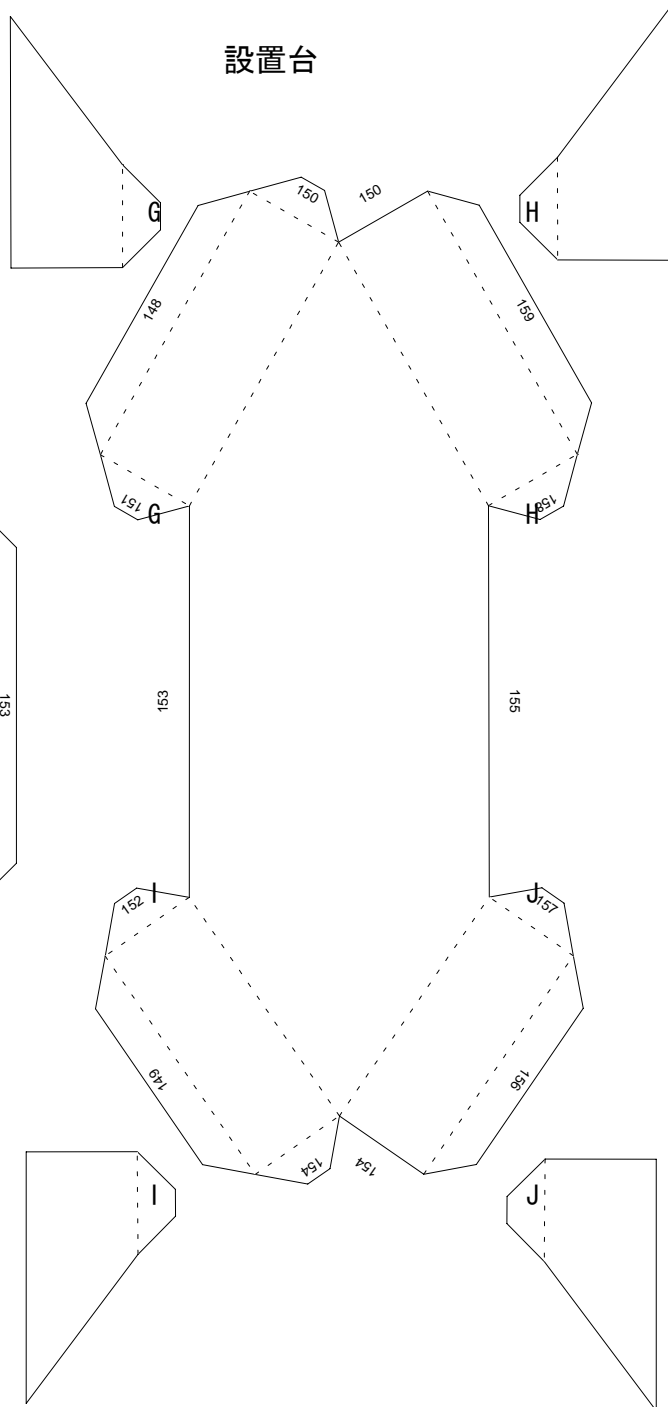
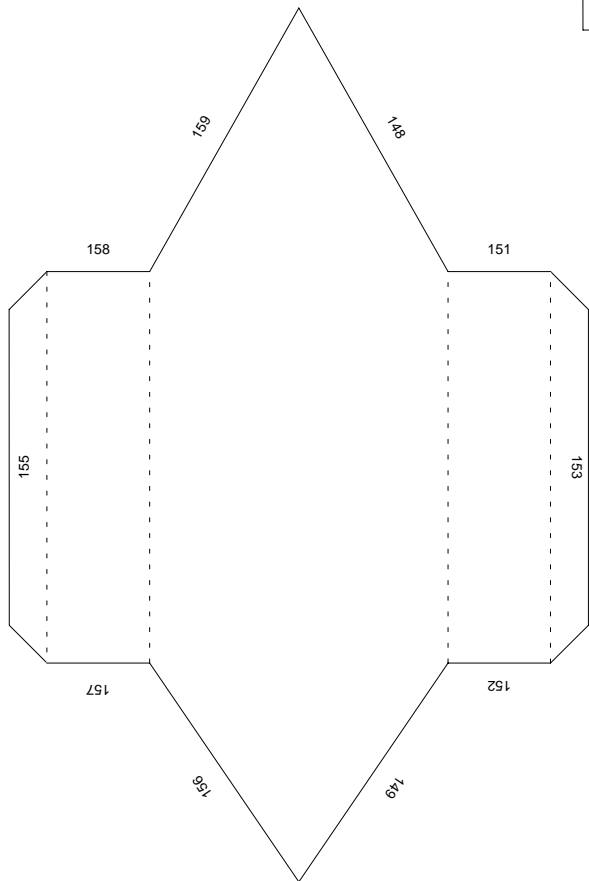


丸めて大砲を作成します。甲板上に配置。





4本の爪で船体を支えます。G~Jの糊代を  
設置台本体側のG~Jの折面に貼付けます。



船体を支える4本の爪は厚紙で補強してください。

帆は適宜作成願います。枚数等お好みでどうぞ。

帆の周辺には折り返して強度を上げるため糊代を設置してあります。

周辺の糊代を折り返す時に中に細い針金を入れておくと形を自由に設定できます。

